

アシスト、APM 製品「JENNIFER」と統合システム運用管理「JP1」を連携し、 統合モニタリング・ソリューションを提供開始

～ シームレスな連携機能が「JP1 Certified」製品として認定 ～

株式会社アシスト(本社:東京都千代田区、取締役社長:大塚辰男、略記:アシスト)は、取扱製品であるリアルタイム・アプリケーション性能管理製品「JENNIFER」(開発元:韓国JENNIFER SOFT,Inc.)と統合システム運用管理ソフトウェアとして国内実績No.1の「JP1」(開発元:株式会社 日立製作所、略記:日立製作所)を製品連携し、システム監視からアプリケーション監視までを、一元的に管理できる統合モニタリング・ソリューションの提供を開始します。また、この連携機能は「JP1」とシームレスに連携する製品として、日立製作所より「JP1 Certified」(JP1連携製品認定制度)として認定されました。

リアルタイム・アプリケーション性能管理製品「JENNIFER」は、高度な経験やスキルを要するJavaや.NETアプリケーションの性能管理や問題発生時の原因特定を、誰でも簡単に、迅速に対応できることをコンセプトに開発され、現在、韓国を中心に600社以上の企業に導入されています。Webアプリケーション・サーバへのすべてのリクエスト状況をモニタリングし、性能状況に問題が発生した時に、わずか数クリックの操作で原因と思われる箇所の絞り込みを行うことができます。また、過去の応答状況もすべて記録しているため、時間軸を遡っての調査/分析等も行えます。統合システム運用管理ソフトウェア「JP1」は、国内実績No.1製品として、「モニタリング」、「オートメーション」、「ITコンプライアンス」、「ファウンデーション」など、IT運用管理に必要な様々な機能を提供しています。

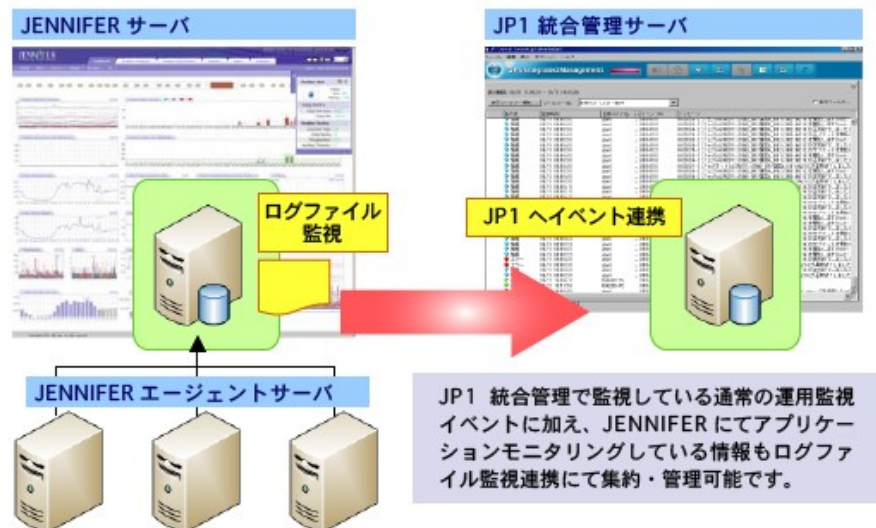
アシストは、これまでサーバ監視からデータベース、各種ミドルウェアやWebトランザクションなどシステム視点から、ユーザ視点、さらにはビジネス視点でモニタリングが実現できる環境を統合的に運用できるよう各種連携機能や技術サービスを提供してきました。Webアプリケーション・サービスの品質や安定稼働のビジネス面での役割がますます重要視される中、Webアプリケーション管理のモニタリングを強化することは、ITサービス全体の品質向上につながります。JP1とJENNIFERの連携により、システム基盤からアプリケーション・サービス・レベルまで一元的にモニタリングできる環境を提供することで、顧客企業の構築負荷削減に大きく寄与するとアシストは考えています。

今回の連携機能では、あらかじめ設定したしきい値に基づいて発行されたアラート情報をJP1のイベントに自動変換し、JP1の統合コンソールであるJP1/Integrated Managementに自動的に集約します。これによりユーザはサーバからアプリケーションまで一元的にモニタリングを実施することが可能となります。

また、アシストは、これまで各種運用管理ツールの取り扱いと年間5,300社以上の顧客企業への技術支援で培った経験、ノウハウ、事例をもとに、最小の設計と実装負荷で、高品質なITサービスを提供できる仕組みをITサービスマネジメント実践ソリューション「ENISHI」として体系化しました。「ENISHI」では、障害監視やバッチ・ジョブ運用の自動化などの「運用管理の基盤整備」から、定期報告/分析やイ

JP1 / JENNIFER 連携

JENNIFER は Web アプリケーション・サーバシステムのモニタリングのための、アプリケーション性能管理ソリューションです。安定的なシステム運用をサポートし、Webシステムの「今の」状況を JP1 連携でより状況が把握しやすくなります。



ンシデント管理などの「品質向上」、さらに事業継続計画策定やSLM(サービス・レベル・マネジメント)などの「最適化」に至るまで、IT運用管理に必要なプロセスや機能をすべてフレームワークとして体系化しているため、自社の取り組み状況と照らし合わせ、次に取り組むべきステップを明確にすることができます。また、取り組むべき課題に対して、IT運用管理の改善に必要なプロダクトと支援サービス、そしてノウハウを組み込んだ「イベント管理強化ソリューション」、「インシデント管理強化ソリューション」、「インフラ構成管理ソリューション」、「モニタリング最適化ソリューション」の4つのソリューションを、アシスト独自の「ENISHI実践ソリューション」として提供しています。

今回のJP1とJENNIFERの連携によるモニタリング環境の一元化は、ENISHIの「モニタリング最適化ソリューション」の中でも取り入れられています。

#

株式会社 日立製作所様より以下のエンドースメントを頂戴しています。

日立製作所は、株式会社アシストの「統合モニタリングソリューション」の提供開始を歓迎します。

今回の発表に合わせ、日立はアシストが販売するリアルタイム・アプリケーション性能管理製品「JENNIFER」を統合システム運用管理「JP1」とシームレスに連携できる製品として認定しました。両製品の連携により、重要度が増しているWebアプリケーションサービスの性能監視を含めたシステム全体の一元的な管理を実現することで、管理者の負担を軽減し、お客様のIT運用管理の最適化に寄与できるものと確信しています。

株式会社 日立製作所 ITプラットフォーム事業本部 開発統括本部
ソフトウェア本部 担当本部長
青島 達人

株式会社ジェニファーソフト様より以下のエンドースメントを頂戴しています。

株式会社ジェニファーソフトは株式会社アシストの「ENISHI モニタリング最適化ソリューション」におけるAPM製品「JENNIFER」と統合システム運用管理「JP1」の連携および「JP1 連携認定取得」を心より歓迎いたします。

この連携により、アシストの支援サービス、そしてノウハウを取り込むことによりシステム基盤からアプリケーション・サービス・レベルまで一元的にモニタリングできる環境のご提供がさらなる付加価値を創出し、お客様により良い満足を提供できることを確信いたします。

今後もジェニファーソフトは、APM分野において株式会社アシストとの協業体制をより一層強化し、企業の課題解決に努めてまいります。

株式会社ジェニファーソフト
代表取締役 呉 錫煥

■「JP1」について

●概要

IT運用管理に必要な様々な機能を統合的に提供する統合システム運用管理ソフトウェアです。

●開発元： 株式会社 日立製作所

■「JENNIFER」について

●概要

Javaおよび.NETのWebアプリケーションの処理状況の把握から、性能劣化時の問題特定を行えるリアルタイム・アプリケーション性能管理ソリューションです。

●開発元： 韓国JENNIFERSOFT Inc

■株式会社アシストについて

代表取締役会長:ビル・トッテン

取締役社長:大塚 辰男

設立:1972年3月

社員数:830名(2012年4月1日現在)

本社:東京都千代田区九段北4-2-1

URL: <http://www.ashisuto.co.jp/>

アシストは、特定のハードウェア・メーカーやソフトウェア・ベンダーに偏らない、幅広いパッケージ・ソフトウェアを取り扱う会社です。複数のソフトウェアと支援サービスにアシストのノウハウを組み合わせ、企業の情報システムを情報活用、運用、データベースのそれぞれの分野で支援しています。今年創業40周年を迎えたアシストは、ツールやサービスのアシスト独自の組み合わせにより「メーカー」を超える価値の提供を目指して活動しています。

■ニュースリリースに関するお問い合わせ

株式会社アシスト 広報部 担当:田口

TEL:03-5276-5850 FAX:03-5276-5895

E-Mail:press@ashisuto.co.jp

■「ENISHI」、「JP1」および「JENNIFER」に関するお問い合わせ

株式会社アシスト システムソフトウェア事業部 担当:蝦名

TEL:03-5276-5565 FAX:03-5276-5878

<ENISHI>

E-Mail:enishi_web@ashisuto.co.jp

詳細 URL:<http://www.ashisuto.co.jp/solution/enishi/>

<JP1>

E-Mail:jp1_web@ashisuto.co.jp

詳細 URL:<http://www.ashisuto.co.jp/prod/jp1/>

<JENNIFER>

E-Mail:jennifer_web@ashisuto.co.jp

詳細 URL:<http://www.ashisuto.co.jp/prod/jennifer/>

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

※ ニュースリリースに記載された製品／サービスの内容、価格、仕様、お問い合わせなどは、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。